



話題のひろば

この木なんの木？



正解は…試験栽培中の「パパイヤ」です！収穫は10月ごろを予定しています。成長を見守ってくださいね。

ベジたベーな正面入口に植えられている木。
何の木かわかりますか？

相続で落語を学ぶ

JJA青色申告連絡協議会は8月7日、JJA本店で「落語で学ぶ相続・遺言・後見セミナー」を開きました。44人が参加。固い話になりがちな相続について、楽しく、気軽に考える



相続を取り入れた落語を披露する講師

省力化目指し野菜苗を供給



JJA営農部では、農作業の省力化と畑での栽培期間短縮を目的に、JJA園芸組合員へ供給する野菜苗の育苗作業を行っています。同部職員の他、新採用職員が職員教育の一環として参加し、今年度はキャベツ4品種586枚、ブロッコリー4品種492枚を育苗。8月中旬から順次出荷・供給しています。

JJA営農部営農支援課の萩原美好係長は「農作業の手が少ない中でも組合員が安心して農作業に取り組めるよう、苗の供給などでサポートしていきたい」と話しています。

苗をトラックに積み込む職員

きっかけにしようと、初めて落語を取り入れ開催。

講師には、行政書士きざき法務オフィス代表で、相続や資産継承について落語形式で講演する、行政書士の木崎海洋氏（こころ亭久茶氏）を招きました。

高座風に作った舞台では、講師が相続や節税対策などの話題を、身振り手振りを交えながら楽しく講演。

参加者は、講師の巧みな話術で時に笑い、時に真剣な様子で話に聞き入りました。

JJA組織相談部経営相談課の片山直課長は「多くの人に相続について知つてもらうために、落語での講演を考えました。自らの身近な問題として考えるきっかけにしてほしい」と話しました。